

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
953		私立幼稚園等振興助成費	01		一般会計	
			10		教育費	
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	01		教育総務費	
			02		事務局費	
担当部課名		教育部教育総務課	101		一般管理経費	
作成者氏名	塚脇 逸子	連絡先	22-9675	細々目	04	私立幼稚園等振興助成費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	朝鮮初中級学校及び私立幼稚園	助成する学校、園の振興を図り、個性を伸ばす教育を推進する。					
本年度事業内容	朝鮮学校1校、私立幼稚園2園に対し、助成する。						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	教育委員会関係補助金等交付要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.005	0.005	0.005
人件費合計(A)	36	36	36
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	2,520	2,080	2,080
委託料			
負担金補助	2,520	2,080	2,080
その他			
合計(A+B)	2,556	2,116	2,116
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	2,556	2,116	2,116
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
助成した私立の幼稚園数	園	2	2	2			
助成した朝鮮学校の数	校	1	1	1			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
園児の定員に対する占める割合	在園児数＝定員数になるように充足率を設定 現在率 よさみ幼稚園200分の85、白鳳幼稚園120分の73	%	51 目標 (50)	50	50
朝鮮学校生徒に対する補助金の支出率	該当生徒＝補助金を支出した生徒になるように充足率を設定	%	100 目標 (100)	100	100

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

私立幼稚園の助成費は合併した市町村での相違があったが、園児数がほぼ同じなので、平成18年度から同金額とした。朝鮮学校は該当生徒が減少傾向にある。どちらも趣旨にもとづき、支出を継続する必要がある。

評価	必要性	4	個性をのばし、次世代を担う人材を育成するため、現状維持で継続する必要がある。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		